

SSKO 2022. 9. 25  
MHN No. 148

# 町田ヒューマンネットワークコミュニティ

〒194-0013

東京都町田市原町田2-22-26 1F

TEL 042-724-8599 FAX 042-724-7996

URL <https://www.cil-mhn-enjoy.com/>

E-MAIL mhn89@nifty.com



障害者権利条約を巡り日本政府への審査が行われた会議室で、国連の障害者権利委員会の委員らと一緒に集まった日本の障害者ら＝8月23日、スイス・ジュネーブ(共同)

↑  
きょうどうつうしんしゃきじ  
共同通信社記事より



こくれんき  
国連旗



もくじ	
目次	
ついでにおか 小まつ 追悼 (岡さん、小松さん)	2
ピア・カウンセリングセミナー	4
アサーティブ・トレーニング連続講座の ご案内	5
りようしゃぶらす あるふあこうりゆうかいほうこく 利用者 + α 交流会報告 /	
じょうほう 情報あれこれ	9
ともだちしょうかい お友達紹介キャンペーン	10
まちだ うご 町田ヒューマンネットワークの動き /	
しめん 紙面ギャラリー	11
し など へんしゅうこうき イベントお知らせ等・編集後記	16



# ついで 追悼



## げんき こうれいしょうがいしゃ 「元気な高齢障害者」のロールモデルでした ついで おか ひろこ — 追悼 岡 裕子さん —

つつみ あいこ  
堤 愛子

ことし いったい なんにん なかま みおく  
今年是一年、何人の仲間を見送るのでしょうか。

がつ にちしんや おか ようだいきゆうへん いっぽう ひ か やく じかんご な  
6月13日深夜、「岡さん容体急変」の一報をもらい、日にちが変わった約1時間後にはお亡くなりになりました。

おか きゆうへん ちょうへいそく きゆうきゆうほんそう みつか め よる ひ ごぜんちゆう  
岡さんが急変したのは、腸閉塞で救急搬送されて3日目の夜でした。それでもその日の午前中はまだお元気で、身元保証人の方とも笑顔でお話しされていたとのこと。

よくじつ よてい しゅじゅつ ひく い あんしん しゅじゅつ  
その翌日に予定されていた手術もリスクの低いものだと言われて安心していただけなのに、手術を待たずに急変され、そして逝ってしまいました。享年83歳でした。

### だい じりつせいかつ ●60代からの自立生活チャレンジ

おかひろこ のうせい やく ねんまえ さい まちだそう じゅさん にゆうしよしせつ ちいき で  
岡裕子さん(脳性マヒ)は、約20年前、64歳で町田荘という授産・入所施設から地域に出てひとり暮らしを始めました。

ひとり暮らしを始めて間もなく介護保険の年齢になり、当時は「介護保険を拒否する」という発想もないまま、重度訪問介護との併用になりました。その頃は、夜間の介助は必要なく、また日中は作業所に通っていたので、何とかやりくりできていたのだと思います。

じゅうどうほうもんかいご かいごほけん えんかつ つか まちだひゅーまんねつとわーく かいごほけん ほけんじぎょうしよ  
重度訪問介護と介護保険を円滑に使えるよう、M H N では介護保険のヘルパー派遣事業所とケアマネの事業所の指定を取得し、彼女の生活を支えてきました。

### じゅうどうほうもんかいごじかんぞう ●重度訪問介護時間増のきっかけに

ねん しえんひせいど いこう まちだしな い くぶん じゅうどうほうもんかいご りようじょうげんじかん じかん  
2003年の「支援費制度」以降、町田市内の「区分6」の重度訪問介護の利用上限時間は「200時間」で、最大認められてもその1.5倍の「300時間」でした。

おか た じかん ゆうりようかいじよ つか しょうがい おも やかん かいじよ い  
岡さんは、足りない時間は有料介助を使っていましたが、障害が重くなり、夜間の介助を入れるようになると、その金額は大きな負担になっていきました。

そして、2012年頃から「町田市在宅障害者・チェーンの会」のメンバーとして、重度訪問介護の時間数増を訴えていました。当時は裁判も辞さない姿勢で、弁護士を交えて市との交渉を行っていました。このことが市の「重度訪問介護・基準検討会」の発足のきっかけとなり、2016年2月、新たな積み上げ方式の「重度訪問介護の新基準」ができたのでした。

しょうがいしえんくぶん ひと じかん じかん  
これにより、障害支援区分6の人は、それまでの「300時間」から「513.5時間」の利用が可能になり、岡さんの負担は軽減し、同時に後に続く若い人々への自立の可能性をも開いたのでした。



ほか  
その他にも、

さい す じたく しょうがいふくしせいど せっち かくとく さい す しょうがいしゃ  
・80歳を過ぎてから自宅での障害福祉制度のリフト設置を獲得した(80歳を過ぎてからの障害者手帳の更新は、メチャクチャ大変でした)。

・身寄りがなかったため、民間の身元保証団体と契約をし、入院時の身元保証や死後事務などをおこなった。

等々、自立生活者の先輩として、いろいろな道筋を付けてくれました。

### ●外出が大好き

岡さんは「外出大好き人間」で、私にとって「高齢になっても元気に生活している障害者のロールモデル」でした。コンサートやイベント、初詣や花火大会、歌声喫茶などに精力的に出かけ、そのエネルギーに、ヘルパーさんたちも圧倒されていました。

数年前から岡さんは持病の糖尿病が悪化し、インシュリンの自己注射が必要になりました。当初は訪問看護の方が毎日来て注射をしてくれていましたが、時間を気にせず自由に外出したい岡さんは、「自分で注射できる」よう頑張り、実現させました。

外出への意欲は、本当にすごかったと思います。

私も仕事を辞めたら、岡さんのようにあちこち出かけるぞ…とっていました。

それだけに、お亡くなりになったことが、すごく寂しいです。というか、道しるべを見失ったような気分です。

次は、私自身が「元気な高齢障害者」のロールモデルにならなくちゃなのかな。

岡さん、本当にお疲れさまでした。そして、ありがとうございました。

先に逝った仲間たちと天国で再会して、大いに盛り上がりてください。

心より、ご冥福をお祈りします。



こまつ

## にぎやか小松さん、ありがとう



2022年7月23日(土)、日付が替わったばかりの0時過ぎに、会員の小松宏幸さんが亡くなりました。享年49歳。入院して1週間でのご逝去となりました。これまでカフェ・暑気払い・花見などのイベントにずっと

参加してこられ、コロナ禍となっても、こちらが準備できる限り事務所にいられていました。

町田市内の養護学級に通っておられ、高校はより自分が納得できる学校に行きたいと世田谷区の光明養護学校(当時)の高等部に通われました。その後、数年前までは町田市内のB型作業所で働いておられましたが、股関節の難病が進行し座るのも難しくなって退所。しかし4年ほど前から車いす改造やリハビリなどで車いすに安定して座れるようになり、定期的な外出や町田ヒューマンでのイベントなどに参加されていました。チャレンジをしながら生きてこられたのです。

ずっと地域で暮らしていきたいと、重度訪問介護などの福祉サービスを利用しながら健康維持に努力されていた中での訃報でした。プロ野球とにぎやかな場が大好きだった小松さん。場を盛り上げてくれて感謝です。ご冥福を祈ります。(李)



小松さんご家族より軽量の電動車いすを寄贈いただきました。下肢障害があり電動車いすがほしいという人がいたら李までご相談ください。ただし、福祉制度でとれる人は消耗品やメンテナンスの問題もあるので、そちらをおすすめします。

# なんびょう ないぶしょうがい み しょうがい かた 難病・内部障害・見えない障害の方のための ピア・カウンセリングセミナー

2022年度1回目の「ピア・カウンセリング公開セミナー」を7月18日の海の日に3年ぶりに開催しました。



「難病・内部障害・見えない障害の方のため」という冠を付けたのは5年ぶりでした。副題として「難病・内部」という言葉を入れることはあっても、タイトルに付けたのには、ちょっとした担当者の思いがありました。それは今年の4月に急逝した仲間の意志を継ぎたいとの思いからでした。慢性腎機能障害という内部障害を抱えながら自立生活をしていて彼の拘りでもある「見えない障害」を抱えながら社会で暮らす大変さ、苦労等をこのセミナーでは分かち合いたいと2011年から始めたセミナーでした。年々参加者がこの冠があると減ってきてしまったので副題にしたのですが、今回は定員を超える勢いの申し込みがありました。参加者の皆さんが、何かしらの障害・病を抱えている方ばかり、「見えない」ことの苦労等セッションすることができました。参加された皆さんからも「貴重な体験になりました。様々な障害を抱えた方々の生の声聞くことができ、自分なりの気づきも多く、今日の経験を今後の自分の方向性に活かしていきたいと思えます」や「当事者だけのセミナー参加ってめずらしい!!」「視野が広がりました」等の感想が聞かれました。

このセミナーを受け、現在開催中の「ピアカウンセリング集中講座」に参加されている方もいます。今後も1年に1度、このタイトルで開催していきたいと考えています。タイトルがついていても、障害の無い方の参加もちろん大歓迎です、是非、秋のセミナーにもご参加ください。



じかいかいさいよてい  
次回開催予定

日時： 2022年11月23日(祝・水) 13:30~16:45(受付13:15)

会場： 町田市民文学館ことばらんど 2F 大会議室

受講料： 500円 ※当会正会員 300円

詳しくはCIL町田ヒューマンネットワーク I L部門までお問い合わせください。

TEL 042-724-8616 FAX 042-724-7996

Email//mhn-machidaya@mbr.nifty.com



ずーむ おこな  
ZOOMで行う

アサーティブ・トレーニング

れんぞくこうざ しよきゆうへん あんない  
連続講座(初級編)のご案内

かいじょしゃ まな  
介助者とのよりよいコミュニケーションスキルを学ぼう!

アサーティブ・トレーニングは日本では「自己主張トレーニング」と訳されています。

「自己主張」というと「押しが強い」「わがまま」と思われがちですが、自分の気持ちを正直に表現し、同時に相手の気持ちも尊重しながら、対等で良好な人間関係を築くためのコミュニケーションツールです。介助者を利用している方向けのプログラムを用意し皆さんの参加をお待ちしています。今年でオンライン講座3回目の開催です、奮ってご応募ください。

◎日時 2022年12月13日(火)～2023年2月21日(火) 全5回  
13:30～16:30

◎場所 ZOOM(オンライン)

※ZOOMが不安な方は、事前にテスト接続の場を設けます。

◎講師 堤 愛子(当法人理事長/アサーティブ・ジャパン公認トレーナー)

◎受講料 10,000円(資料代込み) **※正会員の方は8,000円になります。**

受講料は参加決定後にお振り込みとなります。

◎対象 介助者を利用している障がいをお持ちの方。

◎定員 8名(応募者多数の場合はマイライフ利用者を優先します)

◎申し込み方法 申込書に必要事項をご記入のうえ、下記アドレスにメールにてお申し込みください。

◎申し込みアドレス: mhn-machidaya@mbr.nifty.com

◎締め切り **11月17日(木) 必着**

受講の可否はこちらから11月26日(土)までに連絡いたします。

☆お申込み・お問い合わせ☆

電話 042-724-8616/FAX 042-724-7996

Email: mhn-machidaya@mbr.nifty.com

住所 〒194-0013 町田市原町田2-22-26-1F

特定非営利活動法人町田ヒューマンネットワーク担当 吉野・福島・堤

ないよう よてい  
プログラム内容 (予定)

つき 日	ない 内容	かい じょう 場
① 12月13日(火)	オリエンテーション・アサーティブネスとは? 4つの行動パターン・12の権利	ZOOM
② 1月10日(火)	率直に頼んでみよう(ロールプレイ)	ZOOM
③ 1月24日(火)	No!と試してみよう(ロールプレイ)	ZOOM
④ 2月7日(火)	自己信頼を作ろう…ほめること、ほめられること	ZOOM
⑤ 2月21日(火)	相手にまっすぐに向き合おう(ロールプレイ)	ZOOM

※時間はいずれも 13:30~16:30 です。

※日程やプログラム内容は変更することがあります。

【講師紹介】

堤 愛子【つつみ あいこ】



脳性マヒ、車いす使用のピア・カウンセラー。

1979年、車いす市民全国集会「女性障害者問題分科会」を担当したのをきっかけに、女性障害者や優生思想の問題に取り組む。

1989年、地域の仲間とともに、自立生活センター「町田ヒューマンネットワーク」を設立する。

「エンジョイ! 自立生活」を合言葉に、自立生活プログラム、ピア・カウンセリン

グなどの普及に努める。

2012年より法人理事長就任、現在(2022年10月)に至る。

共著に「女たちのリズム」(現代書館)、「女たちの反原発」(労働教育センター)、「働く・働かないフェミニズム」(青弓社)、「優生保護法が犯した罪」(現代書館)などがある。

# アサーティブ・トレーニング<sup>れんぞくこうざ</sup>連続講座 <sup>もうしこみしょ</sup> 申込書

★お名前<sup>なまえ</sup> ( )

★ふりがな ( )

★年齢<sup>ねんれい</sup> (満<sup>まん</sup> 才<sup>さい</sup>) ★性別<sup>せいべつ</sup> (男<sup>おとこ</sup> 女<sup>おんな</sup> その他<sup>ほか</sup>)

★所属団体<sup>しよぞくだんたい</sup> (あれば) ( )

★住所<sup>じゆうしょ</sup> (〒 - )

( )

★電話番号<sup>でんわばんごう</sup> / FAX番号<sup>ばんごう</sup> ( )

★携帯電話番号<sup>けいたいでんわばんごう</sup> ( )

連絡<sup>れんらく</sup>の着く時間<sup>つ じかん</sup> 時<sup>じ</sup> 分から<sup>ぶん</sup> 時<sup>じ</sup> 分<sup>ぶん</sup>

★メールアドレス \*リモートでの招待状<sup>しやうたいじよう</sup>や、資料<sup>しりよう</sup>を送るアドレスになります、必ず<sup>かなら</sup>ご記入<sup>きにゆう</sup>ください。  
( )

★ZOOMで参加<sup>さんか</sup>するときの使用端末<sup>しようたんまつ</sup>

・使用する端末<sup>しようたんまつ</sup>は? 端末<sup>たんまつ</sup>を持っていない。

パソコン : Windows ・ MAC

タブレット : iPhone ・ iPad ・ Android タブレット

スマートフォン : iPhone ・ Android

★障害<sup>しょうがい</sup>・疾患<sup>しっかん</sup>の名称<sup>めいしょう</sup> ( )

★言語障碍<sup>げんごしょうがい</sup>はありますか? はい ・ いいえ

★町田ヒューマンネットワークの正会員<sup>せいかいいん</sup>ですか? 会員<sup>かいいん</sup> ・ 非会員<sup>ひかいいん</sup>

★過去かこにアサーティブ・トレーニングを受講じゅこうしたことがありますか？

あり ・ なし

★ありと答えた方こた かたは、いつ・どこで受講じゅこうされましたか

( )

★他のプログラムほかを受講じゅこうされたことがありますか？

◎ピア・カウンセリング講座・セミナーこうざ ◎自立生活プログラムじりつせいかつ ◎介助者勉強会かいじょしゃべんきょうかい

◎その他ほか ( )

★事前じぜんにスタッフ等なごに知しっておいて欲しいほことがあればご自由じゆうにご記入きにゅうください。

\*リモートでの開催かいさいの場合ばあいの質問しつもん、要望ようぼう(配慮はいりよなど)、遠慮えんりよなくご記入きにゅうください。

# 利用者 + α 交流会 報告

## 7月28日(木) 開催

参加者は5人。冒頭、亡くなった小松さんへの黙とうと思い出話で始まりました。

それからは、それぞれの気になっていることを話しました。最近買った電気製品の事。行きたいところ。楽しみにしていること。実家に帰りたいが不安な事。障害に対するいろいろな治療法の事。時には実験台になっているようなこともあったこと。難病の進行と最近の治療法について。

最新のコロナ状況や治療薬の事。最後は、コロナで自宅療養はだれもがいつでも起こりえるので、リハーサルと準備をしておこうと皆で一致しました。

## 8月27日(土) 開催 オンライン暑気払い(飲み会)

この回は趣を変えて17時から開催のオンライン暑気払い。カフェに参加して下さっている方々にも案内を広げ、参加者は9人。最初に、改めて今年亡くなった方の追悼と思い出話。

後はお酒もまじえながら、ワイワイと盛り上がりました。準備したつまみと飲み物をそれぞれ紹介。玄関先で、焼き鳥を焼きながら参加される方もいました。暑気払いと言えば怖い話が定番。危なくてひやりとする話。本当に怖すぎてゾクゾクする話。怖いような笑い話。お酒も進んでテンションも盛り上がりでした。

## 9月22日(木) 開催

参加者は4人。利用者 + α 交流会も始めてから1年半が過ぎたので、今後話していきたい話題、盛り上がりそうな企画についてアイデアを出しあいました。いずれは外でのイベントもいいのではと、案もちらほら。また12月はやっぱりオンラインカラオケ忘年会でしょ！それ楽しそー！という意見で盛り上がりました。参加者は少なかったけれど、じっくり話せた回でした。

※オンラインカラオケ忘年会は前向き検討中です。

### 情報あれこれ

●8月22-23日にスイスのジュネーブで、障害者権利条約の日本の建設的対話が開かれ、9月9日に権利委員会から日本政府へ勧告(総括所見)が出されました。分離教育の中止、精神科への強制入院を可能にしている法律の廃止、入所施設からの地域移行などを求めるなど、日本の課題が指摘されています。概要はD P I 日本会議ホームページで。

●「(仮称)まちだユニバーサル社会推進計画(第3次町田市福祉のまちづくり推進計画)素案」のパブリックコメントが10月15日まで行われています。資料は市庁舎・各市民センターなどで閲覧・配布されています。(町田ヒューマンネットワーク玄関前本棚にも置きます。)

●コロナ感染時のいろいろな対応例は、全国自立生活センター協議会の新型コロナウイルス対策本部ホームページで見ることができます。

●相模原市・人権施策審議会では、「津久井やまゆり園事件」をヘイトクライムと位置づけること、という内容を含めた先進的な答申が10月半ばごろに出される予定です。この答申を反映させた、反差別条例の制定を求める署名のお願いが来ています(相模原市民以外でもOK)。「反差別相模原市民ネットワーク」で検索すると署名用紙がダウンロードできるサイトに行けます。

# お友達紹介 キャンペーン



## あなたの周りにはいませんか？

障害を持つ人の地域生活・自立生活を  
支えてくださるヘルパーさんが不足しております。  
自立生活や介助の魅力をお伝えいただき、  
ヘルパーさんとして働いてくださるお知り合いをご紹介ください。



# 20,000円分



### 【紹介アピールポイント】

- ①時給1,375円～(介護福祉士は+50円)
- ②週に20時間以上継続して働いてくださる方には  
社会保険 & 期末手当(実績で2ヶ月分以上)
- ③無資格・未経験・学生さん歓迎  
【3日間(20時間)の研修で資格が取れます(無料)】
- ④同性介助なので安心して働けます。
- ⑤HPに介助の紹介動画やQ & Aを掲載しています。

対象者：紹介者はMHNの会員・利用者・介助者の方に限ります。

紹介料：紹介者に2万円、被紹介者にも2万円をプレゼント  
(介助者の場合は給与とともにお振込み、紹介者が介助者以外の場合は2万円分のクオカード)

条件：採用された方が特定の利用者宅で研修開始～3ヶ月間稼働後(その後も安定稼働が見込める場合)紹介料をプレゼントいたします。

イメージ動画こちら→



# お問い合わせ: 042-724-8599

町のヒューマンネットワーク  
MHN

まちだひゅーまんねつとわーく うご  
**M H N の動き** ねん がつ にち      ねん がつ にち  
2022年6月16日～2022年9月15日

ていきかいさい      きさい      しょうりやく      しゅさいこうざ  
**定期開催のため記載を省略している主催講座**

- 親サポ オンゴーイング (3ヶ月に1回)      ○重度訪問介護 従 業 者 養 成 研 修 (月1回)
- ピア・サポートグループ (ピア・カウンセリング講座修了者の継続クラス・現在6週に1回)
- TIL運営会議 (月1回)      ○ほっとカフェM (月1回)      ○利用者 + α 交流会 (月1回)



- 6月21日 (火)      まちだ市民大学HATS まちだの福祉 交流と車イス体験講座 (講師：李、丸山、福島)
- 6月21日 (火) ～6月23日 (木)      JIL全国セミナー (出席：堤、吉野、福島 オンライン)
- 6月23日 (木)      JIL全国セミナー 今こそ脱施設 李登壇
- 6月24日 (金)      町田市特定相談支援事業所連絡会 (出席：松原 オンライン)
- 6月27日 (月)      町田市障害者施策推進協議会相談支援部会作業部会 (出席：堤 町田市役所)
- 6月28日 (火)      東京都相談支援専門員現任研修 (ファシリテーター 堤)
- 6月30日 (木)      東京都相談支援専門員現任研修 (出席：松原 オンライン)



- 7月4日 (月)、7月13日 (水)
- 東京都障害者ピアサポート研修基礎研修 (講師：堤 出席：福島、吉野)
- 7月7日 (木)      TIL都交渉 (出席：堤)
- 7月18日 (月・祝)      難病・内部障害・見えない障害の方のためのピア・カウンセリングセミナー  
(担当：吉野、松原、福島 せりがや会館)
- 7月27日 (水)      町田市差別禁止条例ワーキング (出席：堤 町田市役所)



- 8月4日 (木)、5日 (金)      東京都相談支援従事者現任研修 (ファシリテーター：堤)
- 8月12日 (金)、8月15日 (月)
- 東京都相談支援専門員現任研修 (出席：松原 オンライン)
- 8月23日 (火)      町田市障害者施策推進協議会相談支援部会 (出席：堤 町田市役所)



- 9月2日 (金) ～10月14日 (金)
- ピア・カウンセリング集中講座開始  
担当：吉野、丸山、松原)
- 9月15日 (木)      東京都障害者ピアサポート研修専門研修  
(講師：堤 出席：福島、吉野)

**しめん 紙面ギャラリー**



利用者のユーチューバー **田中大輔さん**  
 (ユーチューブで 田中大輔 競馬 で検索すると登場)

# 利用者 + α 交流会 これからの予定

第4木曜日(奇数月)と第4土曜日(偶数月)に交互に開催します。

オンライン開催です。

10月22日(土) 14:00~

11月24日(木) 14:00~

12月24日(土) 夕方?

オンライン忘年会検討中

1月26日(木) 14:00~

ヘルパー利用者と正会員障害者が対象です。パソコン・スマホがあるのにメールで招待状が来ないという方がおられたらご連絡ください。健康情報、便利グッズ、おでかけ情報など、気になることをちょっと深掘り。取り組みの話もします。ご意見あればメール・電話などでお寄せください。

担当: 李・福島

## ほっとカフェM



毎月第3土曜日 14:00~  
原則オンライン開催予定(パソコンなどを用意できない人は相談してください)。  
飲み物・食べ物はそれぞれでご準備ください。  
カフェという名のおしゃべりイベントです。  
だれでも参加できます。

日時	10月15日土曜日	14:00~
日時	11月19日土曜日	14:00~
日時	12月17日土曜日	14:00~
日時	1月21日土曜日	14:00~

担当: 吉野・丸山・李・堤

## 優生保護法問題の全面解決をめざす 10.25全国集会

命に優劣はない! 優生思想を断ち切り、差別のない未来へ! ~

2022年10月25日(火)

12時30分~15時

入場無料・申し込み不要

日比谷公園大音楽堂(日比谷野音)

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-5

### 編集後記

国連の権利委員会からい勧告が出されましたが、早くも国連の勧告には法的拘束力がないと、文科省をはじめ各省庁が言い始めています。実はこれ在日外国人の人権問題ではおなじみの光景です。このセリフとともに国連勧告を無視するというのが日本政府のお決まりのパターンです。このパターンをいかに崩せるか? (編集担当 李)

## 自立生活センター 町田ヒューマンネットワーク

〒194-0013 東京都町田市原町2-22-26 1F

TEL 042-724-8599 FAX 042-724-7996

URL <https://www.cil-mhn-enjoy.com/> E-MAIL [mhn89@nifty.com](mailto:mhn89@nifty.com)

障害者生活支援センターまちだや TEL 042-724-8616 E-MAIL [mhn-machidaya@mbr.nifty.com](mailto:mhn-machidaya@mbr.nifty.com)

ヘルパーステーション・マイライフ TEL 042-721-5044

(9月20日現在)

正会員	188名
賛助会員	16名
団体会員	7団体

年会費 正会員3000円 賛助会員1000円から 会費振込先/加入者名: 特定非営利活動法人 町田ヒューマンネットワーク 郵便振替口座: 00130-4-539920

発行所 東京都世田谷区祖師谷三―一―一七―一〇二  
障害者団体定期刊行物協会 領価百円